

経営後継者研修だより

CONTENTS

自社業界・業務プロセス分析の成果発表&財務の講義がスタート

12月13日、自社分析では2分野目となる業界・業務プロセス分析（以下、当分析）の成果発表を行いました。

当分析は11月に卒業生の企業で実施した業務プロセス分析実習で学んだ手法を用い、自社の業界と業務プロセスの調査・分析に取り組めます。業界分析では自社に関わる外部環境の調査・分析を行います。業務プロセス分析では自社の経営者や従業員へのヒアリング、現場観察を通じて業務の実態を調査します。発表では、ヒアリングした内容を業務フロー図として見える化し、業務の生産性改善という観点から改善の方向性を示しました。さらに多数の研修生から「調査を通じて従業員の方と改めてコミュニケーションをとる機会が得られ、貴重な時間を過ごせた」といった成果報告もありました。派遣元企業の皆様、お忙しい中でのご協力、誠にありがとうございました。

また12月から財務分野の講義が本格的にスタートしました。財務分野は経営後継者研修で最も時間をかけて取り組めます。決算書の読み方や簿記からスタートし、最終的には自社の利益・資金計画を自力で立案できるよ

う段階的・体系的に学びます。初学者が多く最初は悪戦苦闘の様子でしたが、研修生同士で教え合うなど粘り強く取り組んでいます。

卒業生からは「自社に戻って最も役に立った講義は財務だった」「自分が立案した利益・資金計画を銀行で高く評価された」などの声をいただいております。実践的な講義となっています。

今回は、1月の講義の模様をお伝えします。



写真は、奥谷さん（上）
田中さん（右）

発表は7月にゼミ論（卒論）発表会を行う講堂で実施しました。

第39期生広報委員の奥谷さんに財務の講義、田中さんに当分析についての気づきを伺いました。

財務について予備知識はあったものの、苦手意識があり理解しないまま丸暗記していた部分が多かった。講義の中では、財務諸表について全体を把握しながら分析する方法を具体例を通して学ぶ事ができた。一連の関係を理解する事ができ、財務の勉強が楽しくなった。又、配布されたテキストが大変参考になる内容で、中小企業の財務体質改善について実践的な学びを得ることができた。効果測定に向けて、研修生同士で毎日一緒に勉強する中で切磋琢磨し合えたことも良い経験になった。[(株)イマック 奥谷 奈生]

業界分析では、自社の「立ち位置」を知ること注力し、簡単ながら外部環境を知ることができました。今回の分析ではもちろんのこと、次回以降の分析にも役立つものになりました。業務プロセス分析では、業務の可視化を行うことで今まで把握できていなかった業務の流れや部署間の連携から、自社の強みを認識することができました。発表では、様々な切り口での業界分析やプロセスの図示に特色がみられ、自分だけでは得られなかったものも吸収することができました。[(株)田中組 田中 一成]

INFORMATION

東京校 企業研修課からのお知らせ

◆第40期経営後継者研修（2019年10月開講）の募集パンフレットが出来ました。

ご希望の方は、以下のフォーマットに記載のうえ、FAXまたはEメール添付でお送りください（無料）。

[「第40期経営後継者研修パンフレット送付依頼フォーマット」](#)

（上記をクリックすると、Wordファイルのダウンロードを開始します。）

◆1月22日（火曜）開催 経営者・後継者のための事業承継セミナー&東京校見学会のご案内
経営後継者研修の受講をご検討されている方のご参加をお待ちしております。 [詳細はこちら](#)